ニューヨーク補習授業校だより

# 架け橋

令和６年（2024 年）10 月 25 日　　第 22 号　　校長 小島　昇

## 授業参観・懇談会にご参加ありがとうございます



後期の授業参観及び懇談会を実施しています。ご多用のところ、参加してくださりありがとうございます。

少し緊張しながらも、いつもにも増して張り切って授業に臨む子どもたちの姿が見られます。がんばっている姿を見せて、家族に褒めてもらいたいという思いが伝わってきます。

懇談会では、家庭学習への取り組ませ方や、学習へのモチベーションの保たせ方等について、悩みを共有し合い、取組例を紹介し合うなど有意義な意見交換ができたという報告がありました。保護者の皆さまにも、補習校が「お悩み解決」の一つの場となっていれば幸いです。

## 毎年恒例の充実した古本市

Ｌ Ｉ校・Ｗ校それぞれで、保護者会が中心となり古本市を開催しました。毎年恒例となっています。子ども用の図書だけではなく、大人向けの本や雑誌も多数あり、貴重な日本語の本がたくさん集まっていて充実した古本市であると感じました。ご寄付くださった皆様にお礼申し上げます。



子どもたちは思い思いに自分の好きな本を探し、嬉しそうに購入していました。子どもが本を読むと「語彙が増える」「集中力が増す」「新しい知識を獲得できる」「読解力が養われる」「想像力が育つ」「論理的な思考力が身につく」などたくさんの効果があると言われています。特に補習授業校に通う子どもたちにとって、読書による日本語力向上の効果は絶大です。もちろん家族や友達との会話も、日本語力向上のためには必要なことです。その日常の会話に加えて読書をすることで、会話だけでは得にくい日本語の語彙や読解力、思考力が養われます。これからも子どもたちにはたくさんの日本語の本を読んでほしいと願っています。

